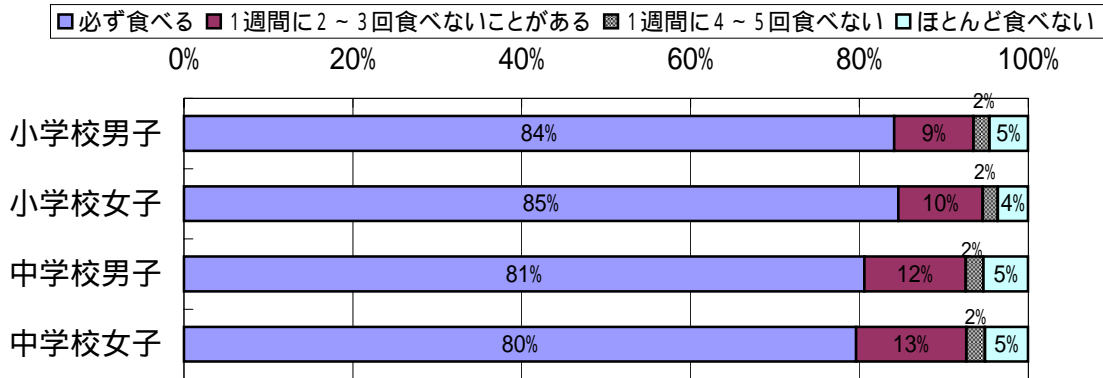


## 2 児童生徒の食生活を取巻く状況等

# (1) 児童生徒の食生活を取巻く状況

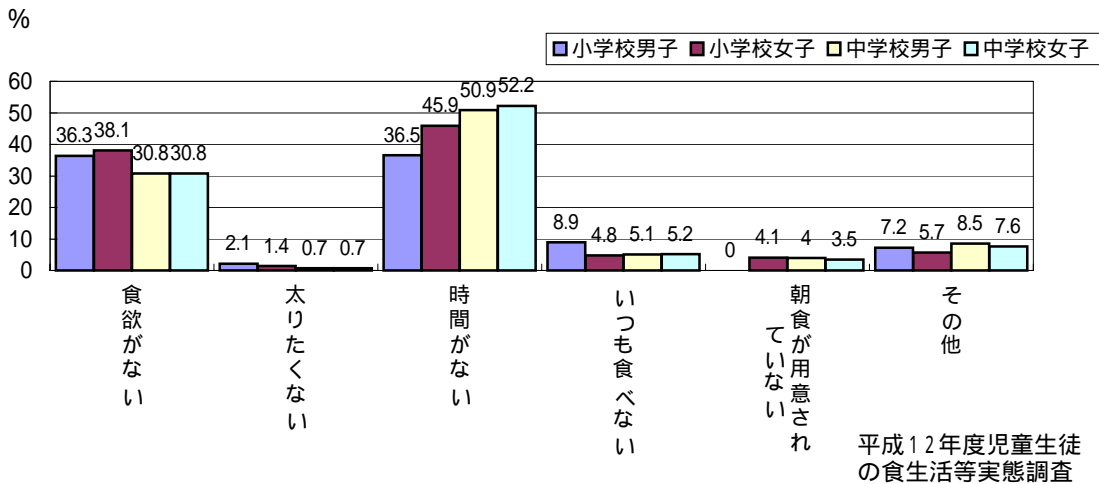
## 1 朝食欠食

### 児童生徒の朝食欠食状況



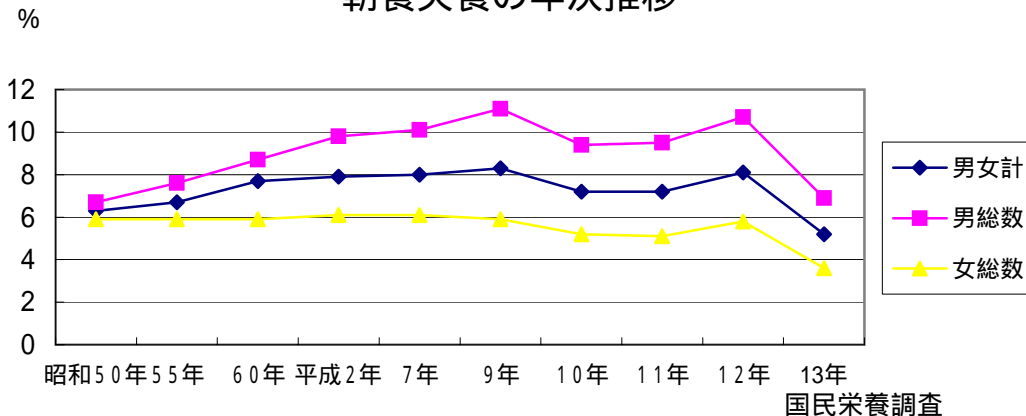
平成12年度児童生徒の食生活等実態調査

### 朝食欠食の理由

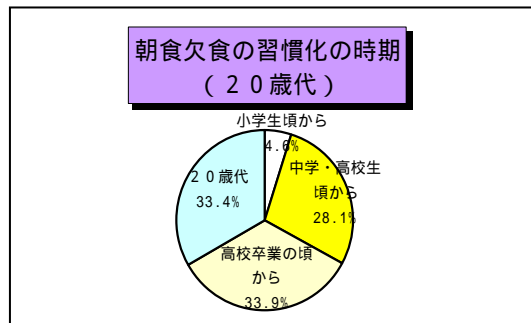
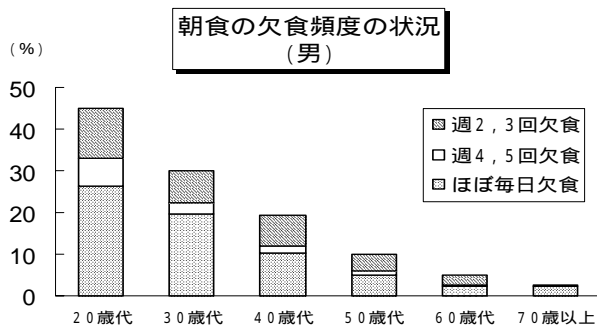


平成12年度児童生徒の食生活等実態調査

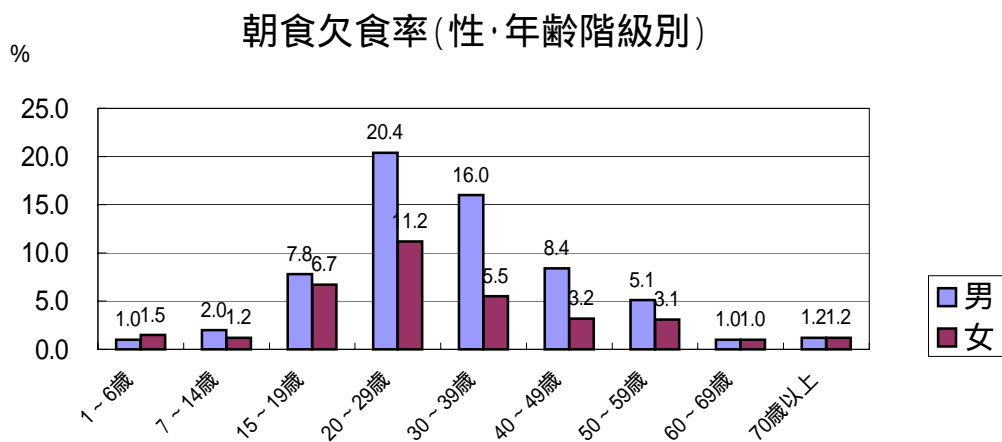
### 朝食欠食の年次推移



国民栄養調査

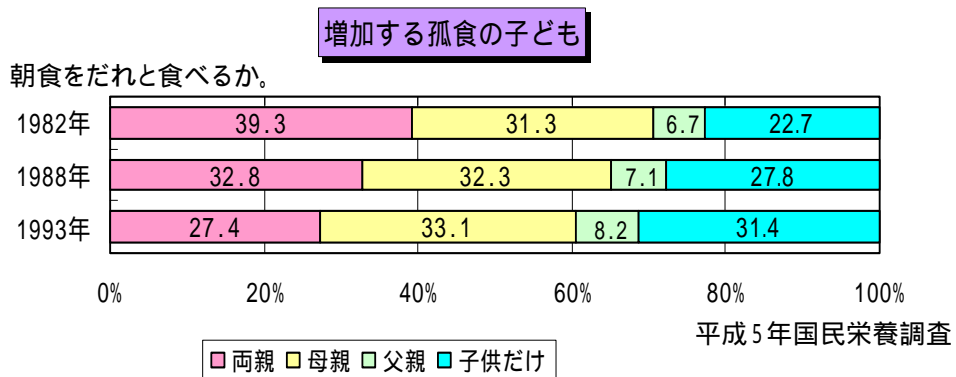


平成9年国民栄養調査



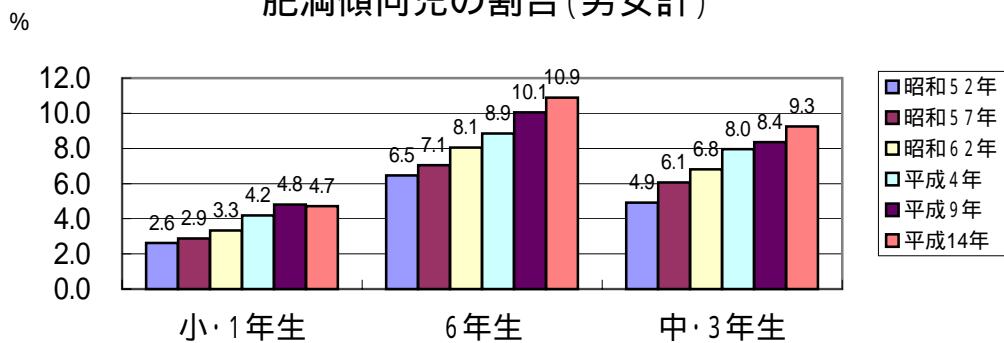
平成13年国民栄養調査

## 2 孤食の状況



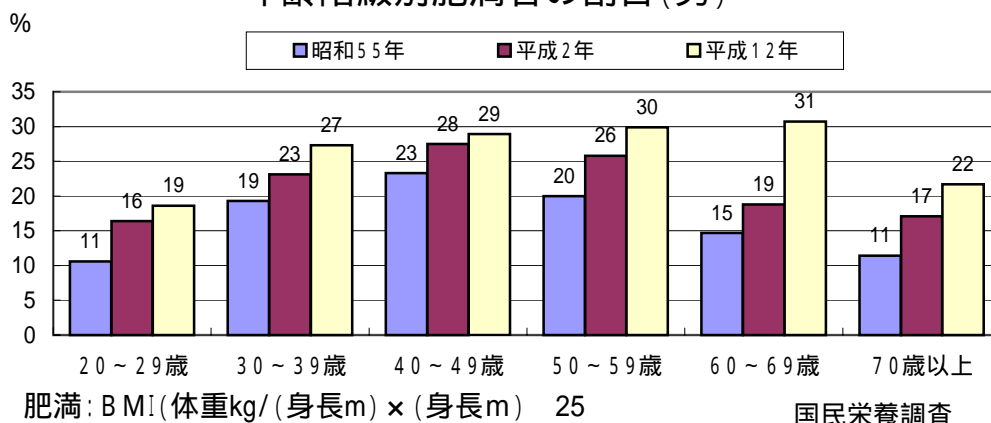
### 3 肥満の増加

#### 肥満傾向児の割合(男女計)

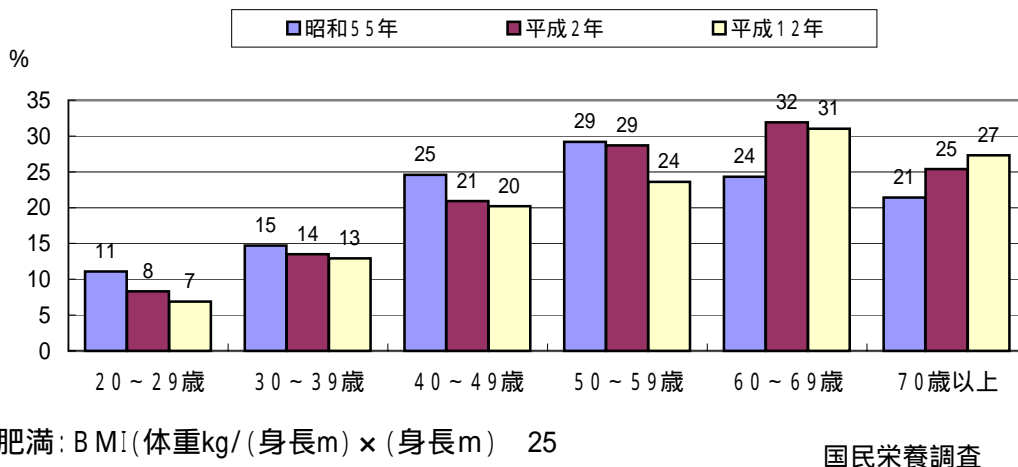


学校保健統計調査

#### 年齢階級別肥満者の割合(男)

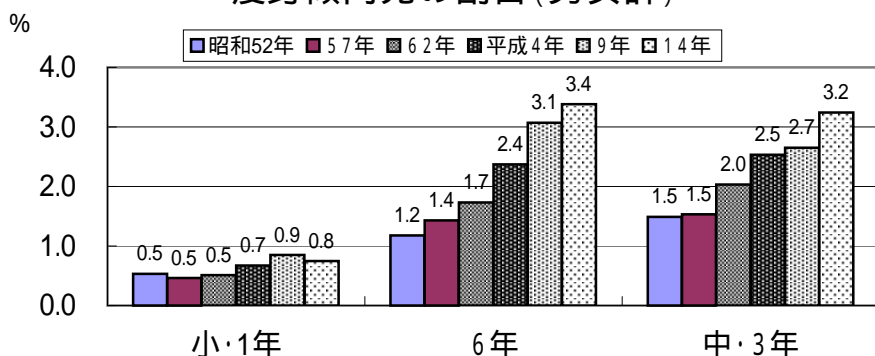


#### 年齢階級別肥満者の割合(女)



## 4 瘦身傾向

### 瘦身傾向児の割合(男女計)



瘦身傾向児とは、性別年齢別に身長別平均体重を求め、その平均体重の80%以下の者としている。

学校保健統計調査

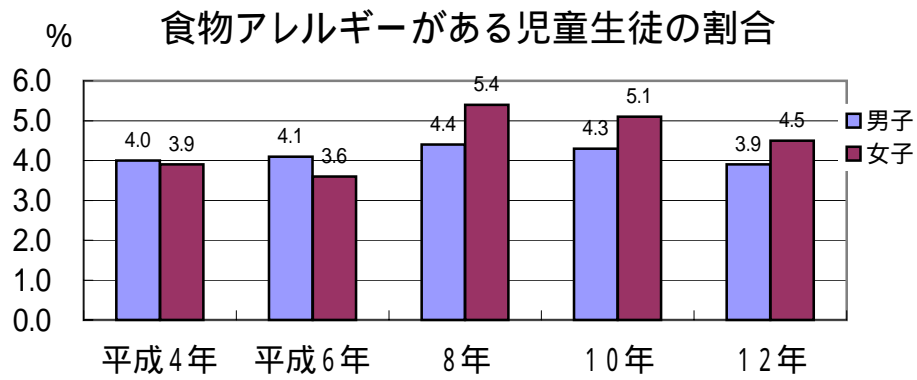
### 思春期やせの発現

(「健やか親子21」各課題の取り組み目標より一部抜粋)

指 標	現状(ベースライン)*	2010年の目標
1 - 4 15歳の女性の思春期やせ症(神経性食欲不振症)の発生頻度	不健康やせ 中学3年 5.5% 高校3年 13.4% 注)「不健康やせ」とは何らかの健康影響をもたらす可能性のあるやせ 思春期やせ症 中学1年～高校3年 2.3% 注)上記「思春期やせ症」には思春期やせ症の疑いのある生徒を含む	減少傾向へ

\* 資料：平成14年度厚生労働科学研究(子ども家庭総合研究)「思春期やせ症の実態把握及び対象」(主任研究者：渡辺久子)

## 5 食物アレルギー



アレルギーのある(あった)者の割合 × 食物がアレルゲンである者の割合

児童生徒の健康状態サーベイランス事業報告書